

助成決定通知書の手交式

沖縄県地域振興協会

一般社団法人久米島の海を守る会「サンゴ保全啓発プロジェクト～久米島のサンゴを知ろう!～」が沖縄県地域振興協会の実施する助成事業へ応募し、10月13日に助成決定通知書の手交式が行われました。

今後はこの事業を活用し、保全活動を紹介した小冊子を久米島漁協と連携して作成し、島内の小中学校等に配布する予定です。地域資源であるサンゴ礁の海について、子ども達の学習機会を創出し、郷土愛の醸成を目指します。



満月の月明かりのもとで

兼城獅子舞

旧暦8月15日にあたる10月1日、満月の月明かりのもと、十五夜行事として200年以上の歴史を持つ伝統行事、兼城獅子舞が行われました。

今年は、新型コロナウイルス感染症防止から拝所回りのみになりましたが、獅子がドラや太鼓の音と、お面をつけたハチャブローに誘われて舞回り、五穀豊穡と無病息災を祈りました。

音楽をもっと好きに

アフリカンドラム体験会

9月19日(土)球美中学校吹奏楽部に講師(田村圭介さん・山城ゆいさん・安里友希さん)を招いてアフリカンドラム体験会が実施されました。

前半はドラムサークル、後半はアフリカの地理や歴史をクイズ形式で復習した後、『バラクランジャン』という曲をパートに分かれて練習し、その場で即興の演奏会を行いました。参加した金城彩星さん(球美中1年)は「普段の“奏でる音楽”とは違った体験をし、もっと音楽を好きになることができました」と感想を述べました。



大阪航空局長表彰

JALスカイエアポート沖縄株式会社

令和2年度大阪航空局長表彰が10月1日に大阪で行われました。この賞は、大阪航空局管轄区域内における航空関係事業に従事する個人又は団体で顕著な功労のあったものに対し、感謝の意を表して行われるものです。令和2年度の功労者として、JALスカイエアポート沖縄株式会社の仲地雄二さんが表彰され、大田町長に報告をしました。